日本の校歌・社歌を集めてたコンサートを2016年1月24日原宿で開催。

2016年1月24日
原宿でスリーシェルズの西耕一の企画構成選曲による【日本の校歌・社歌を集めて】が開催される。日本の作曲家を研究している西耕一が集めた様々な団体の歌を生演奏で聴いてしまおう！という企画。午前11時にスタートで16時半終演予定というマラソンコンサート。しかも、入場料は無料！こんなコンサート他にはない！

WINDS CAFE 229
【日本の団体歌（校歌・社歌など）を集めて-伊福部昭とその門下を中心に-
】伊福部昭十年祭参加企画

根岸一郎（歌唱）
河内春香（ピアノ）
西耕一（企画・構成）

2016年1月24日（日）　午前11時開演（午前10時45分開場）
午後4時半終演予定（途中、何度か休憩を挟みます）

カーサ・モーツァルト 東京都渋谷区神宮前１-１０-２３
http://casamoz.org/
● 東京メトロ千代田線 ／ 明治神宮前駅 徒歩3分（170m）
● 東京メトロ副都心線 ／ 明治神宮前駅 徒歩3分（180m）
● JR山手線 ／ 原宿駅 徒歩4分（290m）

入場無料（投げ銭方式） 差し入れ大歓迎！（特にお酒や食べ物）
※できるだけ開演時刻に遅れないようご来場ください。

10:45 開場
11:00 開演
16:30頃 終演

設営の撤収後、交流パーティー（差し入れ飲み物、食べ物などによる）

▼予定プログラム 作曲家と作品名、カッコ内は作曲年と作詞者（作曲年不詳もあり）。

伊福部昭 北海道讃歌（1961・森みつ）
伊福部昭 帯広市市歌（1952・外山雅一）
伊福部昭 池田町町歌（1968・清原千晴）
伊福部昭 音更町町歌（1970・三村洋）
伊福部昭 全開発の歌-全北海道開発局職員労働組合の歌-（渋谷純一）
伊福部昭 北海道立阿寒高等学校校歌（1955・柏倉俊三）
伊福部昭 北海道立新得高等学校校歌（1960・阿部戸一）
伊福部昭 札幌市立琴似小学校校歌（山下秀之助）

伊福部昭 釧路市立美原小学校校歌（更科源蔵）
伊福部昭 私立札幌創成高校校歌（1965・清水武）
伊福部昭 北海道名寄市立名寄東中学校校歌（1957・入江好之）
伊福部昭 名寄女子短期大学校歌（1965・小池栄寿）
伊福部昭 むかわ町立鵡川小学校校歌（1959・更科源蔵）
伊福部昭 福島市立飯坂町平野小学校校歌（1955）
伊福部昭 世田谷区立玉堤小学校校歌（1966・阿部ナヲ）
伊福部昭 大洋紡績株式会社社歌（1967・佐藤勇介）
早坂文雄 江別市立第三中学校（1949・坪松一郎）ほか
諸井三郎 京都市歌（1951・藤山於菟路）（四代目京都市歌）
東京都立航空工業専門学校校歌（木俣修）
平井康三郎 高知学園歌（1956・橋詰泰司）ほか
團伊玖磨 京都府の歌（1984・田中秀果）
川口市歌（1962・サトウハチロー）ほか
芥川也寸志 東京ガス讃歌（1984・谷川俊太郎）
鹿児島ナポリターナ（1962・ホセ・しばさき）ほか
黛敏郎 北海道苫小牧南高等学校校歌（1978・河邨文一郎）ほか
眞鍋理一郎 砧南中学校歌（1971・江間章子）
矢代秋雄 鎌倉市歌（1959・大木惇夫）
清道洋一 スリーシェルズ讃歌・仮題（2016・初演）
ほか（まだまだ増える予定！ リクエストはスリーシェルズのメール jcacon@gmail.com までどうぞ！）。

■コンサートについて

交響曲やソナタと違って、校歌や社歌など団体歌がコンサートで演奏されることは少ない。
しかし、毎週の朝礼や様々な機会に歌われる校歌、社歌は各作曲家にとって再演回数では相当数多い部類に入るはずだ。
一部の地域や団体を対象にしたゆえに広く知られることは少ないが、それぞれの歌詞も味わい深く、音楽も優れたものが多い。
実際、作曲家、作詞家ともに当代随一と賞賛される大家ばかり。
オーケストラ伴奏だったり、交響曲仕立てにした団体歌もある。
これらの曲をあらためて演奏して、鑑賞することで、普段知られない日本の作曲家の優れた仕事を楽しむ機会にできればと考えている（西耕一）

■WINDS CAFE とは

WINDS CAFE とは、1997年1月
から、川村龍俊が、音楽を中心に美術演劇映画などさまざまなジャンルの方々に企画していただきながら続けている、イベント＋パーティーです。いわゆる「オフ会」ではありません。基本的に入場料は無料、出入り自由で、パーティーでの飲食は参加者のみなさまからの差し入れを期待しております。ご来場にあたって予約は必要ありません。WINDS CAFE
のコンセプトは、「好きなことやものを楽しんでいる人と一緒にいるのはなんて楽しいことだろう」です。出演を依頼するときには、このコンセプトを共有していただけることが条件になっています。
第1回から第120回までは現代陶芸家の板橋廣美氏の私邸である東京吉祥寺の空中庭園 WINDS GALLERY
を、第121回から第135回までは建築家藤村貞夫氏の私邸である東京三軒茶屋の住宅街の隠れ家レ

ンタルスペースＳＦを、第136・137回は現代美術コレクターの増井常吉氏の私邸である住宅街の秘密基地 MACA GALLERY を会場として行ってきましたが、2008年6月
 の第138回以降は、内容によって最適な場所を選んで開催します。
1997年1月 にスタートした WINDS CAFE
も、2016年には、ついに20周年目を迎えることになりました。
http://www.st.rim.or.jp/~mal/Cafe/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com